

2026.1.7 芝生の様子



2026.1.13 NGK 資料 1

2025.12.28 芝生の様子



寒さで全体的に緑が少ないので、冬芝のライグラスはしっかりと株で残っており、裸地の箇所がなく、昨年に比べ良い状態です。

校舎寄りの一部で、消耗が激しい箇所がありますので、引き続き運動場全体をまんべんなく利用してください。

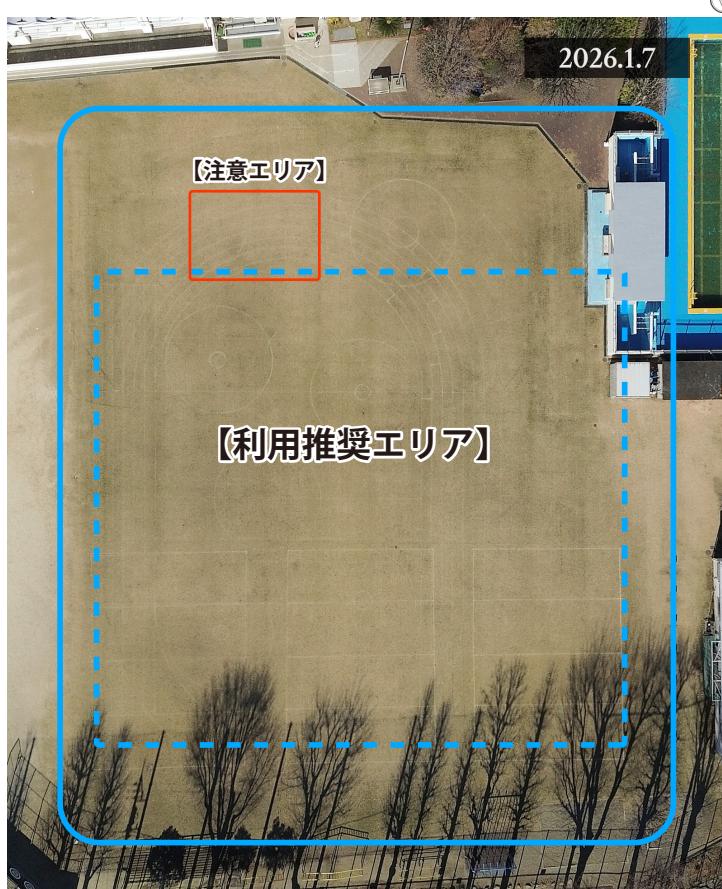
体育授業でドッヂボール等のコートを作る際は、中央から南寄りに作ってください。サークルのコート利用は全体をご使用ください。

ドリブル、パス練習、ダッシュなど、繰り返しの利用は、運動場中央から南側の芝生が多く生えているところを利用してください。

削れて土が見えているところには、積極的に目土をしましょう。

校庭利用の参考

2026.2.10 (火) まで予定



<https://shibafu.jp/state/>



裸地（土が見えているところ）や芝生が傷んでいるところを繰り返し利用することで、芝生が育ちにくくなり、さらに裸地が増え、地面の凸凹が増え続けます。

裸地、地面の凸凹が増えることで、転びやすくなったりして、ケガをしやすくなります。

ケガを減らすのはもちろん、利用制限期間や養生期間をできるだけ減らすためにも、芝生が元気なところを積極的に利用しましょう。

【利用推奨エリア】

利用を推奨するエリア

【利用推奨エリア】（芝生が非常に元気なエリア）

繰り返し激しい運動をしても問題がない  
積極的な利用を推奨するエリア

【注意エリア】

繰り返し激しい運動などをできるだけ控えるとよいエリア

【要配慮エリア】

繰り返し激しい運動をしたり、体操、集合場所にするのを避け、  
可能な限り利用を控えるとよいエリア

NGK メーリングリスト

<https://x.gd/yTBkKR>

